



R3.3.4

東設備工業、藤永組、ユーテックス 県南広域本部が清掃等活动表彰



県南広域本部（八代地域振興局）は2月25日、道路や河川等の清掃等活動を通して公共土木施設の維持管理に貢献している3団体表彰した。

清掃等の大切さを浸透させ、新たな活動を促進

しようとして創設された制度で、2回目の開催。受賞したのは、東設備工業（東光則社長、新八代停車場線除草）、藤永組（藤永和広社長、国道219号清掃）、ユーテックス（沼田啓后社長、

八代港線清掃）で、3社とも県と「ロード・クリーン・ボランティア」の協定を結んでいる。

県南広域本部会議室であった表彰式には、各社の代表者と県南広域本部の中山雅晴土木部長、技術管理課の高木剛生課長らが出席。中山土木部長は「昨年末にくまモンポルト八代が完成し、観光客の増加が見込まれる。美しい景観で観光客を迎えることが地域の更なる発展に繋がる」と述べ、

「今後も活動を続け、ボランティアの輪を広げて頂きたい」と期待を寄せた。企業の代表者らは「気持ちよく通行して貰えるように、心を込めて道路清掃していく」（藤永組）、「今後の活動の励みにな

った」（ユーテックス）、「引き続き地域の美化に努めたい」（東設備工業）と話していた。

2)))